

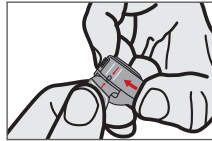
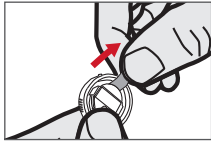
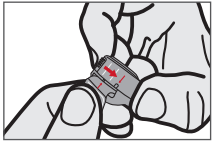
**Bontrager  
Transmitr MicroRemote**

www.trekbikes.com

PN 597194

**バッテリーのアクティベーション**

1. 反時計回りにひねってリモートを開きます。上半分は組み立てた状態にしておきます。
2. バッテリーアクティベーションタブを引き抜きます。
3. リモートを時計回りにひねって閉じます。



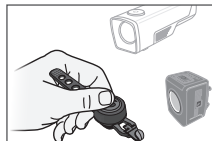
**ペアリングについての注意**

Transmitr MicroRemoteには、1度のペアリングで最大4個までのANT+ 対応ライトとペアリングできます。ペアリングモードになると、リモートは有効となったライトを自動的に探し、一つずつペアリングを続けて行きます。ペアリングの手順は、フロントライトやリアライトに関わらず、全てのANT+ 対応ライトと同様です。

**注:** すべてのライトは一度の作業中にペアリングを行わなければなりません。ライトを後日追加される場合は、その都度、各ライトとペアリングさせる必要があります。

**ペアリング**

1. 始める前に、全てのライトをリモートから6インチ (15cm) 以内に置きます。



- 注:** 望まないペアリングを避けるため、他のANT+ 対応ライトから15フィート (4.5メートル) 以上離してください。
2. ペアリングさせたいライトを一つずつオンにした直後にオフにします。

**注:** この段階の完了以降、ペアリングが完了するまでライトの電源ボタンを押さないでください。

3. リモートのセンターボタンを最低15秒以上長押ししてください。親指でリモートボタンを押すと、ボタン下でライトが赤く点滅するのを確認できます。緑/赤色のライトが点滅したら、ボタンから指を離します。

**注:** ペアリングモードに入ると、これまでに保存されていたペアリングが削除されます。

ライトを誤ってペアリングさせてしまった場合は、ペアリング作業をやり直してください。

4. リモートがライトを探している間、LEDが赤色に点滅します。リモートがライトを見つけると、LEDが赤色の点滅から緑色の点滅へと変わり、見つかったライトが点灯します。
5. リモートが緑色に点滅している場合は、リモートのボタンを1度押します。LEDが再び赤色に点滅して他のライトを探し、ペアリングが正常に完了したことを伝えます。
6. それぞれのライトで手順4と5を繰り返します。
7. ペアリングをやめるには、リモートが赤色に点滅中にボタンを1度押します。4個のライトとペアリングさせる場合、全てのライトとのペアリングが完了したら、リモートは自動的にペアリングモードを終了します。

**注:** 10秒間放置しても、ペアリングモードを自動的に終了します。

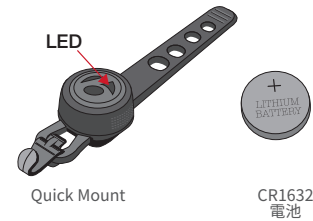
**この製品について**

ペアリングが簡単で、ライトをハンドル上で操作できるようにするANT+とBluetooth対応の小型ワイヤレスリモート。この多目的のリモートは、ロードとMTB バーの両方に対応し、最大で4個のライトとペアリングできます。

**重要:** Transmitr MicroRemoteを使用するには、ANT+ 対応のライトをお乗りのバイクに取り付ける必要があります。

**互換するボントレガーのライト:**

- Ion Pro RT
- Ion 200 RT
- Ion 450 RT
- Flare RT
- Ion 800 RT
- Ion 700 RT
- Ion 350 RT
- その他ANT+ 対応ライト



その他のライトを設定するには、そのライトに付属するマニュアルをご覧ください。

**お使いになる前に**

この作業には2段階の手順があります。まずライトをリモートとペアリングさせ、次にその両方をバイクに取り付けます。ライトは、バイクに取り付ける前にリモートとペアリングさせる方が簡単です。

**ペアリングを確かめるには**

1. リモートのボタンをダブルクリックし、ペアリングさせた全てのライトをオンにします。
2. 同じボタンを1秒間長押しして、ライトをオフにします。

**ペアリングさせたライトのリモートでの操作方法**

ライトを自動モードでGarminと共に使用している時にTransmitr MicroRemoteを使用すると、リモートでGarmin上の各モードを切り替えられるようになります。自動モードをまた利用するには、Garmin上で再度選択する必要があります。

リモートは、利用できるライトとの間が何も遮られていない場合に限り、100フィート (30m) 以内にあるライトを認識できます。

- 全てのライトをダブルクリックしてオンにします。
- オンにしたら、ライトの種類によっては、ボタンを1度押すとフロントライトのモードが変わります。ライトがオンの場合、長押しするとオフになります。
- フロントライトでは2つの操作が可能です: ハイモードコントロールとモード選択。購入時はハイモードコントロールに設定されています。
- リアライトはオンオフのみ操作できます。

**フロントライトの仕様**

各ライトは、リモートでライトを前回オフにした時のモードでオンになります。

**ハイモードコントロール**

保存されたモードがない場合、ライトはLOWでオンになります。次にボタンを押すと、ライトはHIGHとそれまでのモードとの間で切り替わります。

**モード選択**

初期設定では、保存されたモードがない場合、ライトはLOWでオンになります。その後、ボタンを押すたびにライトのモードが切り替わります。

例: High (クリック) -> Medium (クリック) -> Low (クリック) -> Night Flash (クリック) -> Day Flash

**フロントライトのコントロールモードの切り替え**

ボタンを8秒間長押しします。8から15秒の間でボタンから指を離すと、リモートは新たなコントロールモードに切り替わります。リモートがどのモードにあるかを、点滅でお知らせします: 赤色 = ハイモードコントロール、緑色 = モード選択。

**注:** 15秒の前に押すのをやめなかった場合、リモートはペアリングモードに切り替わります。

**リアライト**

初期設定はLOWです。保存されたモードを変更する場合、ライトをオンにします。リアライトのボタンでモードを切り替えたら、リモートでシステムをオフにします。

**ライトが見つからない場合**

ライトを操作しようとしたところ、リモートがライトを見つけれない場合、リモートは赤色に2秒間点滅します。この場合、ペアリングを再度行ってください。

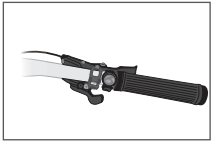
**バッテリー不足**

複数のライトのうち1つのバッテリー残量が残り5%以下になると、リモートが赤色に2秒間点灯します。この点灯は、システムをオンまたはオフにする時のみ確認できます。

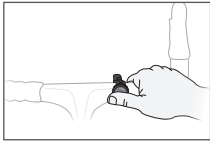
## リモートの取付

Micro Remoteを各種ハンドルバーに装着するには、以下の取付方法に従ってください。ストラップは、22.2mm径からロードバイクのブレーキ/シフターのブラケットまでの太さのものにしっかりと固定できます。

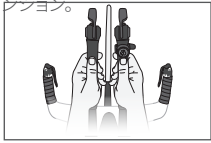
- グリップ付近、22.2mm径。



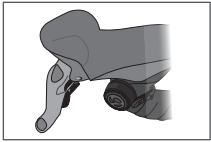
- ロードバー中央、31.8mm径。



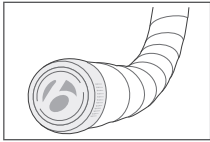
- ロードバーのエアロエクステンション。



- ロードバイクのブレーキレバー/シフター下側。



- 任意事項: パーエンドプラグアダプターをハンドルバーの端部に取り付けることもできます。別売り。PN W588932.



## 規制対応に関する記述

### FCC コンプライアンス

Transmitr MicroRemote -  
FCC ID: 2AHXD-563210

本機器は、FCC (米国連邦通信委員会) ルールのパート15に適合しています。

動作は下記の状況に定められています。(1) 本機器は、有害な電波障害を発生させず、そして(2) 本機器は、不都合な操作を起し得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

**注:** この機器は、FCCルールのパート15に従って試験され、クラスB電子機器向けの制限事項を満たしています。これら制限事項は、一般家庭での使用時に無線通信に干渉する電波障害を適切な範囲で防止することを目的としています。この機器は、無線周波数エネルギーを発生および使用し、さらに放射することもできます。従って、説明書通りの取り付けおよび使用がなされなかった場合、無線通信への電波障害を生じ得ることがあります。しかしこれは、正しく取り付けが行われても、その電波障害が起らないことを保証するものではありません。

この機器が無線またはテレビの受信に対して、電波障害を及ぼす場合、それは、この機器の電源をオン・オフすることで確認でき、使用者は次の方法を1つ以上試すことで、電波障害の改善が望めます:

- 受信アンテナの向き、または位置を再度調整する。
- 本機器を、受信機からさらに遠ざける。
- 受信機器が接続されている電気プラグとは別のプラグから、この機器へ電源供給を行う。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビの技術者に相談する。

**注: TREK BICYCLE CORPORATIONは、この機器に不正な改造を行うことで生じる、いかなる無線またはTVの電波障害に対しても、責任を負いません。変更または改造など、この機器の製造者より認証を明白に受けていない行為は、ユーザーのこの機器における使用権利を無効にすることがあります。**

## Industry Canadaにおける コンプライアンス

Bontrager Transmitr MicroRemote -  
(P/N 563210),  
CAN ICES-3(B)/NMB-3(B) IC: 21334-563210

本機器は、Industry Canadaの認可が免除されたRSS規格に準じています。動作は下記2つの状況に定められています。(1) 本機器は電波障害を発生させず、そして(2) 本機器は、不都合な操作を起し得る電波障害を含む、いかなる電波障害の受信も避けられません。

Le present appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicable aux appareils radio. Exempt de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, meme si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

このポントレガー機器は、規制なき環境下のために定められたFCCおよびIC放射線許容限界に準拠しています。このTransmitr ワイヤレス機器が発信する出力は、Industry Canada (IC) が定める無線高周波許容限界値よりも低いものとなっています。本機器は通常作業時に、使用者の人体と直接接触します。本送信機を、他のいかなるアンテナや送信機と併せて設置または操作してはなりません。

Industry CanadaのREL (無線機器リスト) の内容は、次のウェブサイトにてご確認いただけます: <http://www.ic.gc.ca/app/sitt/relet/srch/nwRdSrch.do?lang=eng>

さらなるRFの商社に関するカナダでの情報は、次のアドレスにて取得可能です: <http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html>  
Cet appareil est conforme aux limites d'exposition à la fréquence radio (FR) d'IC et de FCC. La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil Transmitr est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Cet appareil est en contact direct avec l'utilisateur dans des conditions normales d'utilisation. L'émetteur ne doit pas être co-implémenté ou utilisé conjointement avec une autre antenne ou un autre émetteur.

Ce périphérique est homologué pour l'utilisation au Canada. Pour consulter l'entrée correspondant à l'appareil dans la liste d'équipement radio (REL - Radio Equipment List)d'Industry Canada rendez-vous sur: <http://www.ic.gc.ca/app/sitt/relet/srch/nwRdSrch.do?lang=fra>

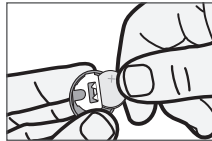
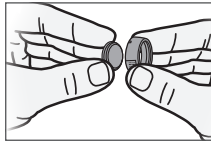
Pour des informations supplémentaires concernant l'exposition aux RF au Canada rendezvous sur: <http://www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf08792.html>

## リモートのバッテリー

バッテリーは充電式ではありません。CR1632 ボタン電池を使用します。

### バッテリーの取付

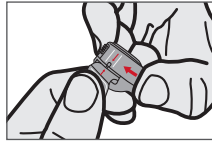
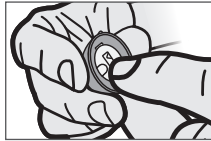
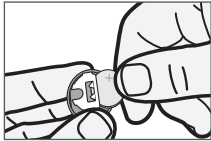
1. ボタンアセンブリを反時計回りにひねり、ハウジングとストラップアセンブリから外します。
2. ボタンアセンブリをトップカバーから押し外します。
3. 古い電池を抜き取り、適切に処分します。



4. 新しい電池をバッテリーキャリアに滑り込ませます。陽極(+)側を必ず手前にしてください。

5. 電池とボタンアセンブリをトップハウジングカバーに押し戻します。

6. ボタンアセンブリを時計回りに4分の1回転させ、ハウジングとストラップアセンブリにねじ込みます。



正しく組み立てると、小さいタブが整列するはずです。

## 欧州連合の法令規準に関して

送信周波数: 2.4GHz

Bluetooth: 2402MHz ~ 2480MHz

ANT+: 2457MHz

Bluetooth 最大出力: <6dBm

ANT+ 最大出力: <6dBm

動作出力: 3 V D C

動作温度範囲: 0°C ~ 50°C

高周波の許容距離は20mmです。

Trek Bicycle CorporationおよびBontrager は、Transmitr MicroRemoteとして識別されるワイヤレスデバイスが、以下の欧州指令に準拠していることをここに宣言します。

- R&TTE Directive 1999/05/EC - RED 2014/53/EU
- EMC Directive 2004/104/EC - EMC 2014/30/EU
- LVD Directive 2006/95/EC - LVD 2014/35/EU
- RoHS Directive 2011/65/EU 欧州連合の適合宣言書全文は、最寄りの販売代理店、または次のインターネットアドレスにてご確認いただけます: <http://www.bontrager.com/support>
- RoHS Directive 2015/863/EU

## 韓国の法令規準に関して

인증자 상호: 트렉바이시클 코리아 기기의 명칭: 특정소출력무선기기 (무선데이터통신시스템용 무선기기 모델명: TRANSMITR MICROREMOTE 인증자 식별부호: MSIP-CRM-D99-TRANSMITR MICROREMOTE 당해 무선기기는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다. 추가적인 정보나 한글 설명서는 웹사이트 [www.bontrager.com](http://www.bontrager.com) 에서 확인하실 수 있습니다.

### 警告

バッテリーを小さいお子さんの手の届かない場所で保管してください。

バッテリーの開閉機構が正しく機能しない場合は、本製品を使用しないでください。

バッテリーを誤飲または体内に挿入した場合は、ただちに医師の診察を受けてください。

## 保証

ポントレガー Transmitr MicroRemotelは、保証が付いています。詳しくは[www.trekbikes.com](http://www.trekbikes.com)をご覧ください。

## Trek Bicycle Corporation お問い合わせ先:

### 北米

Trek Bicycle Corporation  
801 West Madison Street  
Waterloo, WI 53594 USA  
Tel: 800-313-8735

### Europe

Bikeurope BV  
Ceintuurbaan 2-20C  
3847 LG Harderwijk  
The Netherlands  
Tel: +31 (0)88 4500699

### Australia

Trek Bicycle Corp. Au.  
8 Townsville Street  
(Level One)  
Fyshwick (ACT)  
2609 AU  
Tel: +61 (02) 61 732 400